# Team Admin Agentバージョン830でのRoomOS MTRオーディオの問題の修正(CSCwv75587)

## 内容

## 問題

Microsoft Teams Admin Agentバージョン830を実行しているMTRモードのRoomOSデバイスでは、音声の問題が断続的に発生しますが、一貫性があります。これらの問題は、エンドポイントがリブートされるまで時間の経過とともに悪化し、リブートすると一時的に解決します。

この問題は、断続的な双方向オーディオの障害、片通話、音声なし、または遠端からの音声なしとして説明できます。Teamsの通話中はマイクのライトが点灯せず、参加者に会議室の音声が聞こえないか、会議室の参加者がマイクのライトを聞くことができません。

## 環境

- Microsoft Teams Rooms(MTR)の導入
- Microsoft Teams Admin Agentバージョン830 (1.0.0.202606082157.product)
- 任意のRoomOSデバイス

## 解決方法

xstatusを確認し、影響を受けるエンドポイントがTeamsAdminAgent 830にあることを確認します。

```
*s MicrosoftTeams Software VersionCode TeamsAdminAgent: "830"
```

MTRのリリースノートを参照して、バージョン856にこの問題の修正が含まれているかどうか確認してください。

https://learn.microsoft.com/en-us/microsoftteams/devices/certified-device-apps?tabs=Agent

修正バージョンは2026年9月の時点ですでに公開されているため、Teams Admin Centerからエンドポイントをアップグレードできます。

1. Androidで、Microsoft Admin Teams > Teams Devices > Microsoft Teams Roomsの順に移動します。
2. すべてのデバイスを確認し、Updateをクリックしてから、手動で最新のTeams Admin Agentに更新します。

アップグレードしない場合の修正は、MTRコンテナをリセットすることです。これは工場出荷時状態への完全なリセットではありませんが、Microsoftアカウントはログアウトしており、ユーザはコーデックとNavigatorの両方でMTRを使用して再度オンボーディングする必要があります。これにより、TeamsAdminAgentは影響を受けないバージョン820に戻ります。

1. 該当する各デバイスで、SSHまたはGUIの「Developer API」タブからxCommand MicrosoftTeams Resetを実行します。
2. ディスプレイとナビゲータにアクティベーションコードを入力して、再度オンボーディングを実行します（たとえば、Microsoft Device Log In）。

## 原因

この問題は、Cisco Bug ID CSCwv75587が原因で発生し、Microsoft Teams Admin Agentバージョン830を実行しているMTRデバイスに影響します。

この問題の永続的な修正は、Microsoft Admin Agentバージョン856で利用できます。

## 関連コンテンツ

- Microsoft Teams Roomsリリースノート
- Microsoft Teams認定Android用ハードウェア

- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。